

県立学校長 様

群馬県教育委員会事務局  
高校教育課長 天野 正 明  
特別支援教育課長 近 藤 千香子

著名人の自殺が疑われる事案の報道に伴う児童生徒の見守りの強化について

先般、著名人の自殺が疑われる事案の報道があったところですが、こうした報道の影響を受けて、児童生徒が自殺を企図するなど、精神的に不安定になることが懸念されます。

については、児童生徒の見守りの強化を図るなど、下記事項に留意の上、児童生徒の命を守る取組の一層の充実に努めるようお願いします。

記

○ スクリーニングの実施と見守り体制の構築

精神疾患、発達障害、LGBTQ等の悩み、家庭に居場所がない等、心身の事情を抱えていると思われる児童生徒や他者とのコミュニケーションが苦手な孤独感を抱いていると思われる児童生徒等について、リストアップを行うスクリーニングを行い、教職員間で共通理解を図った上で、家庭と緊密に連携し、注意深い見守り体制を構築する。

○ 保護者等との連携

一斉メール等を活用して、家庭における注意深い見守りを依頼する。家庭において児童生徒に変化があった際には、速やかに学校に対して情報提供するよう依頼する。特に、スクリーニングによりリストアップされた児童生徒については、夏季休業中であっても密に家庭と連絡を取り合い、当該児童生徒の情報共有に努めるとともに、必要に応じて医療機関や市町村の自殺対策担当課等の関係機関と連携を図り、ケース会議を開催するなどして、組織的な支援に当たる。

○ 自殺の危険が高まった児童生徒への速やかな支援

自殺の危険が高まった児童生徒を承知した場合は、「自殺の危険が高まった生徒への危機介入マニュアル」（令和4年8月群馬県教委発行）を踏まえ、特定の教職員が抱え込むことのないよう組織的な支援に当たる。

○ 児童生徒の自己肯定感を高める取組

自殺のキーワードは「孤立」であり、児童生徒の自己肯定感を高めることが自殺予防につながることから、児童生徒への挨拶、声掛け、励まし、賞賛、対話等の日常的な関わりの大切さについて全教職員で共通理解を図り、児童生徒の自己肯定感を高める取組を充実させる。

担当	高校教育課生徒指導係 柴山
	特別支援教育課企画係 根岸
電話	027-226-4642（高校教育課）
	027-897-2931（特別支援教育課）